

弁護士法人福岡法律事務所

代表弁護士 福岡 則 博、 弁護士 尾崎 悠 吾

〒665-0845 兵庫県宝塚市栄町2丁目2番1号ソリオ3(5階)

TEL: 0797-87-5606 FAX: 0797-87-7160

HP: <https://www.fukuma-law.com/>

Mail: office@fukuma-law.com

執筆: 弁護士福岡 則 博



Legal F: Forces for Friends, Families and Fortunes (友人、家族、財産を守る力)

村松大輔著

- ① 「『自分発振』で願いをかなえる方法」(サンマーク出版 2018 年 11 月)
- ② 「時間と空間を操る量子力学的習慣術」(サンマーク出版 2021 年 4 月)
- ③ 「すべてが用意されているゼロポイントフィールドにつながる生き方」(徳間書店 2021 年 9 月)

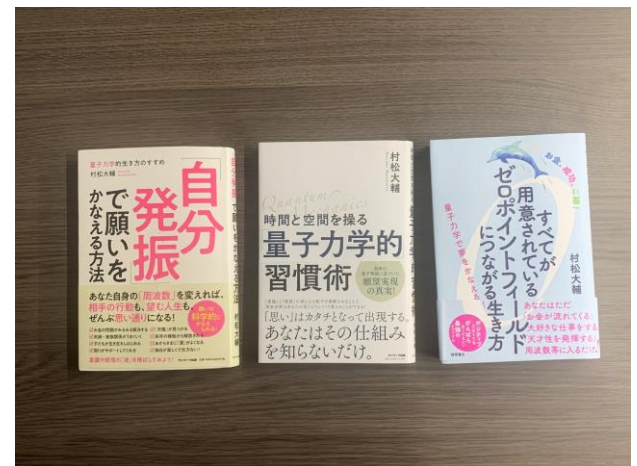
1 これらは同一著者による**人生の成功方法**あるいは**能力開発方法**を論じたものでいずれも**量子力学を基礎**としたものです。

著者は東京大学工学部を出た後お父様の経営する会社で仕事をされる中で人間関係の問題に直面し、うつ病を患いながらも、量子力学の考え方に基づく対応でこれを打開し、塾やセミナーでその考え方を広めていくと、子供たちは、スポーツや学業等で**目覚ましい活躍**を遂げ、現在は、芸能人、プロスポーツ選手、企業の新人・幹部・さらには経営者の研修など全国的な活動を展開されている方です。

2 上記②の説明によれば、上記①は**理論**に重点を置き、上記②は**具体的な「思考や行動の習慣」**を紹介するものとされており、上記③は、**著者自身の切実な体験**も詳しく語られており、いずれも興味深いものです。概略的な紹介をしてみたいと思います。

3 著者がその考え方の基礎に置く**量子力学は、微細な世界を扱うもので、そこには目に見える世界(大きな世界)を扱う古典物理学とは全く異なる現象ないし法則**があります。

著者によれば、**すべての「物質」**(例えば水)は「**原子**」(酸素と水素)で構成され、原子の中



心には「**原子核**」があり、これは「**陽子**」と「**中性子**」からできており、「**電子**」が飛び回っています。この「**原子**」が東京ドームくらいの大きさだとすると「**原子核**」(陽子と中性子)はその真ん中に置かれたビー玉くらいのサイズであり、「**電子**」はもっと小さい玉で、それが消えたり現れたりしながら、自由に飛びまわっており、これが「**原子の世界**」とされます。ここまでの**古典物理学が扱う目に見える世界(大きな世界)**です。

4 これに対し、**量子力学が扱う世界は、ここからまだ先の目に見えない世界(小さな世界)**であり、物質の**最小単位の世界**です。原子核の中にある「**陽子・中性子**」にはさらにその中に「**クォーク**」があり、この「**クォーク**」と「**電子**」は物質の中で最も小さい粒であるとされ、粒の素であることから「**素粒子**」とされます。素粒子には 17 種類ありますが、**原子の中にあるのは「クォーク」「電子」「フォトン」の 3 つ**であり、クォークは「**物質の素**」、電子は「**電気の素**」、フォトン「**光の素**」になる粒

子です。

5 そして、著者は、**人間の身体も、水や空気も、動物や植物や鉱物も、世の中のありとあらゆるものは素粒子でできている**と述べた上で、その中で**最も重要な素粒子が、光を構成する「光子（フォトン）」**であるとし、その理由は、**人間の意識や感情の正体はすべてフォトンだからです。**

6 **フォトンの特徴は「粒であり、波である」ということです。つまり、フォトン、粒という「物質」である、と同時に、波という「状態」でもあり、波としての周波数を持っている**ということです。

7 私たちの周囲には、ラジオ、テレビ、スマホ、通信衛星、レーダー、リモコン、レントゲンその他おびただしい波が存在しておりますが、それらは**周波数によってその種類が決定**されており、私たちがそれらの周波数をキャッチできる受信機を有していれば、これを受信し、その音や映像を受け取ることができます。つまり、**波には、「情報」を大量に乗せることができるという特徴があり、私たちの意識や感情といった情報は波長でもあるフォトンに乗り、自分を中心として飛び交っていく**とされます。

8 私たちが「うれしい」という感情を抱いた場合と「くやしい」という感情を抱いた場合では、それぞれ「うれしいフォトン」「くやしいフォトン」が自分発振によって飛んでいき、両者の周波数は全く違ったものになります。

そして、**私たちは、自分が発振した周波数の違いによって別々の世界を生きており、一見すると同じ世界に住んでいるようでも、量子力学の世界ではその人が持っている周波数の高さが違うと、それは違う世界になり、これは、テレビ局が流した映像は、決して他のチャンネルでは放送されず、あくまでもそのテレビ局が持つ周波数の世界にしか映し出されないのと同じとされます。**

9 このような考え方を基礎として、著者は、**周波数の高い意識と感情を「発振」することによって人生を明るく転換させることができる**とし、その方法と実際例を紹介していきます。参考になるのではないかと思います。

10 最後に、③のタイトルにも取り入れられている「**ゼロポイントフィールド**」について説明しておきますと、量子力学の扱う素粒子は、物質の最小単位であり、以前このニューズレターでも紹介した超弦理論によれば、それは「ひも状」とであるとされますが、その「ひも状」の物質もない「**完全な無**」の場所がゼロポイントフィールドです。この言葉は物理学者であるアーヴィン・ラズロー氏の提唱にかかるもので、それはすべての情報が記録されたパソコンのメモリのような存在であり、**時間・空間・物質・エネルギーのすべてが内包されている**とされています。なにか「色即是空・空即是色」に通じるような世界のように感じました。

以上